

モンゴル国
東部幹線道路整備調査
事前調査報告書

平成13年1月

国際協力事業団

序 文

日本国政府は、モンゴル国政府の要請に基づき、同国の東部幹線道路建設整備に係る調査を実施することを決定し、国際協力事業団がこの調査を実施することといたしました。

当事業団は、本格調査に先立ち本件調査を円滑かつ効率的に進めるため、平成12年12月4日から12月16日までの13日間にわたり、建設省近畿地方建設局道路部道路調査官 大井健一郎氏を団長とする事前調査団（S/W協議）を現地に派遣しました。

調査団は本件の背景を確認するとともに、モンゴル国政府の意向を聴取し、かつ、現地踏査の結果を踏まえ、本格調査に関する実施細則（S/W）に署名しました。

本報告書は、今回の調査を取りまとめるとともに、引き続き実施を予定している本格調査に資するためのものです。

終わりに、調査にご協力とご支援を頂いた関係各位に対し、心より感謝申し上げます。

平成13年1月

国際協力事業団
理事 泉 堅二郎

調査対象区間

延長約 250 km

トゥブ県

ヘンティー県

ウランバートル

ハガヌール

センヘルマンダール

エルデネ

ジャガルトハーン

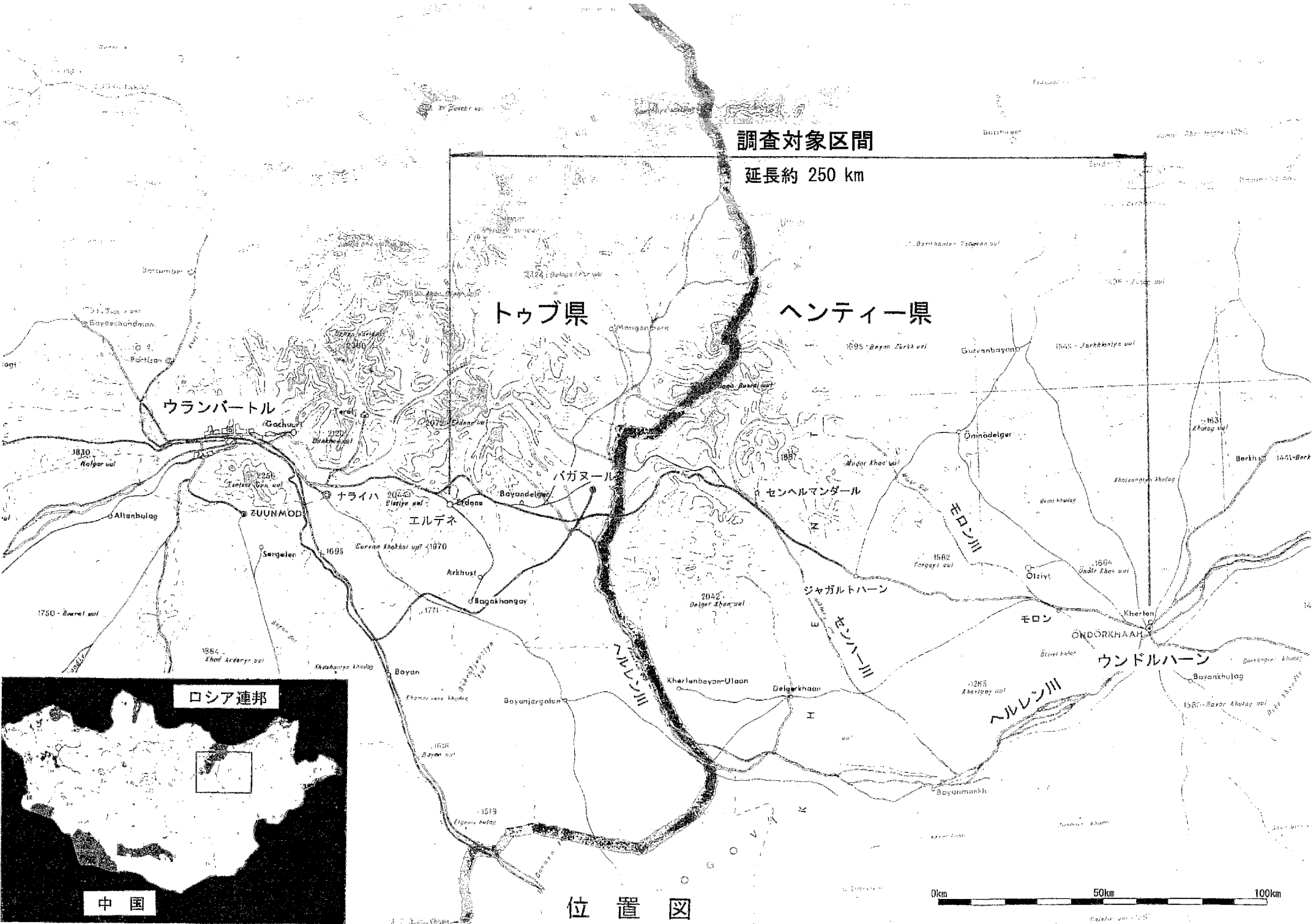
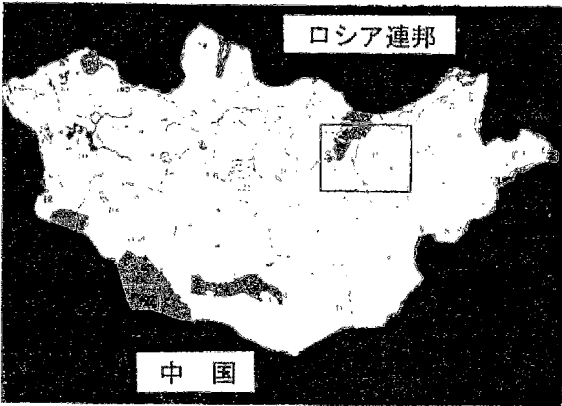
モロン

ウンドルハーン

ロシア連邦

中国

位置図



目 次

序 文

調査対象地域位置図

写 真

第1章 事前調査の概要	1
1 - 1 要請の背景	1
1 - 2 調査の目的	1
1 - 3 調査団の構成	2
1 - 4 調査日程	3
1 - 5 主要面談者リスト	4
1 - 6 S / W協議の概要	5
第2章 モンゴルの道路行政	8
2 - 1 一般概況	8
2 - 2 自然条件	10
2 - 3 社会・経済開発計画の概況	12
2 - 3 - 1 民主化以降の経済概況	12
2 - 4 開発計画	14
2 - 4 - 1 開発計画の推移	14
2 - 4 - 2 2000年9月8日付け政府綱領	15
2 - 4 - 3 ヘンティー県社会経済状況概要	34
第3章 道路・交通の現状と問題点	39
3 - 1 モンゴルの道路運輸政策	39
3 - 2 道路行政と制度	51
3 - 2 - 1 道路法制度	51
3 - 2 - 2 一般道路財源（概要、経緯）	51
3 - 3 道路整備の歴史	55

3 - 4	道路整備の現況	58
3 - 4 - 1	現基本計画（マスタープラン）の概要	58
3 - 4 - 2	道路橋梁計画設計	65
3 - 4 - 3	各種技術基準	69
3 - 4 - 4	各種施工技術	70
3 - 5	維持管理組織・体制	71
3 - 5 - 1	維持管理	71
3 - 5 - 2	交通安全対策	71
3 - 5 - 3	環境問題及び対策	72
3 - 6	道路整備の問題点、今後の課題	73
3 - 7	交通の現況と問題点	74
3 - 8	計画対象道路とモンゴル側が実施した道路設計	83
3 - 8 - 1	道路計画設計	83
第4章	環 境	92
4 - 1	環境行政の現状	92
4 - 2	環境関連制度	95
4 - 3	プロジェクト概要及びプロジェクト立地環境	99
4 - 4	スクリーニング及びスコーピングの結果	100
第5章	本格調査への提言	104
5 - 1	調査の目的及び基本方針	104
5 - 2	調査対象地域	104
5 - 3	調査内容・項目及び調査実施方法	104
5 - 4	ローカルコンサルタントの実施能力及び再委託の可能性	109
5 - 5	調査実施スケジュール	113
5 - 6	調査団の構成	113
5 - 7	調査実施上の留意点	113
5 - 8	本格調査への提言	116

付属資料

1 . 先方政府の要請書 (Terms of Reference)	121
2 . Scope of Work	156
3 . Minutes of Meeting	162
4 . 質問書 (Questionnaire)	168
5 . 協議議事録	184
6 . 収集資料リスト	194
7 . ローカルコンサルタントリスト (自然条件調査)	195
8 . 道路台帳	197